

事務事業シート(事業仕分け)

担当部・課	産業観光部 農林課
シート作成担当者 係・氏名	農業・お茶がんばる係
連絡先電話番号	

整理番号	26	3	7
------	----	---	---

事業名	がんばる認定農業者支援事業		事業開始年度	事業終了(予定)年度
			平成24年度	平成28年度
総合計画の位置づけ	大綱	3. 産業がいきいきと活発なまち		
	施策の柱	3-1 農林業の振興		
	重点的取組	■ 重点的取組・重点プロジェクト		
	取組名	効果的な農業経営への支援		

根拠法令等	区分	■ 要綱・要領
	名称	島田市がんばる認定農業者支援事業費補助金交付要綱
	事業区分	■ 補助金・交付金

目的	1 対象(何を、誰を、どの地域を)	対象	対象の範囲	単位
	■ 個人 市内に住所を有する認定農業者(法人にあっては、市内に本店又は主たる事務所を有するもの)		① 市内に住所を有する認定農業者	経営体
			② -	
		③ -		
2 意図(どのような状態にしたいか)	事業の成果	成果を表す指標	単位	
地域農業の担い手を育成し、農業の振興及び活性化を図る		① 規模拡大	-	
		② 品質・生産性の向上により農業所得向上	-	
	③ 労働時間の短縮	-		
内容	3 手段(目的を実現するために、市が具体的に行っていること)	事業の実績	実績を表す指標	単位
	農業経営改善計画書の目標を達成するために行う事業に対して補助金を交付する		① 補助金交付者数	経営体
			② 補助金交付額	千円
		③ -		
1. 実施期間 平成24年度～平成28年度(1経営体1回1事業のみ) 2. 補助対象経費 ・施設の整備等に要する経費 ・機械の導入及び設備の設置等に係る経費 ・原材料等の購入その他の工事に要する経費 ・市長が適当と認める経費 * 消耗品、汎用的な建物・機械設備は対象外 3. 補助額 補助対象経費(30万円以上)の3/10以内(1,000円未満切捨て)、80万円限度 4. その他 ・国県等の補助金を受けていない事業(JA助成金、スーパーL資金は可) ・事業実施後5年間は認定農業者であること ・事業完了後3年間、実績報告を提出すること				

背景(必要性)	事業の開始時期における社会的背景や事業の必要性	農業従事者の高齢化、後継者不足、農産物価格の低迷による農業所得の減少等により厳しい状況にある中で、農業を振興し農地を保全していくために、担い手農家を育成支援し農地集積や合理的・効率的な経営改善を図る必要があり、担い手である認定農業者の経営改善計画の目標達成に向けた取組みに対し支援することとした。
	上記の状況はどのように変化しているか	高齢化、後継者不足、農業所得の減少等厳しい状況だが、目標達成に向けた計画を立て、規模拡大・品質向上等により農業所得を向上させるという農業者の意欲は高まっている。

効果・成果の説明	実施者からは、「作業効率が良くなった。労働時間が短縮された。重労働作業からの解放により仕上がり良くなった。規模拡大した。後継者への技術伝承時間がとれた」等の効果があげられている。
----------	---

過去の 見直し内容	なし
廃止した場合の 影響	5年間(H24~H28)の事業として開始したため、機械購入・施設整備等を計画的に実施しようとしている農業者(事業実施希望者)が多い。地域の担い手となる認定農業者の減少につながる可能性もある。
民間委託・民営化の 受け皿	■ なし → 市が直営で実施しなければならない理由 担い手となる認定農業者を支援するため
国・県・他市町、民間等での類似事業	認定農業者支援事業(静岡市を参考に制定)
市における 類似事業	農業経営体育成支援事業費補助金(農林課 * 国による補助金) 島田市農業経営複合化モデル事業費補助金(農林課)
課題・今後の 方向性等	実施希望者は多く、平成28年度まで要望がいっぱい、キャンセル待ちで要望受付をしている状況。効果も現れていることから、継続して補助金を交付していきたい。

(金額単位:千円)

対象	対象の範囲 実績・成果の指標	基準値 目標値	H23(実績)		H24(実績)		H25(実績)		H26(目標)	
			実績値	達成率等	実績値	達成率等	実績値	達成率等	目標値	達成率等
① ② ③	市内に住所を有する認定農業者	424			384	91%	380	90%	389	92%
	—									
	—									
事業の実績	① 補助金交付者数	25			30	120%	31	124%	31	124%
	② 補助金交付額	20,000			19,895	99%	19,973	100%	20,000	100%
	③ —									
事業の成果	① 規模拡大	拡大			拡大		拡大		拡大	
	② 品質・生産性の向上により農業所得向上	向上			向上		向上		向上	
	③ 労働時間の短縮	短縮			短縮		短縮		短縮	

(単位:円)

事業費の内訳	内容	金額	積算等	
平成25年度 決算見込み	負担金、補助金及び交付金	19,973,000	31	経営体
合計		19,973,000		

(金額の単位:千円、但し市民一人当たり負担額の単位は円)

事業費	直接事業費	財源内訳	H23(決算)			H24(決算)			H25(決算見込)			H26(予算)		
			正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時
	財源内訳	国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源					19,895		19,973		20,000			
	財源計(a)		0			19,895		19,973		20,000				
	人件費	職員	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時
		人工(b)				0.1	0.1		0.1	0.1		0.1	0.1	
		1人当たり人件費(c)	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741
		人件費(d=b×c)				0			893		893			893
事業費合計(e=a+d)					0			20,788		20,866			20,893	
市民一人当たり負担額(f=(e)/10万人)					0		208		209			209		